

VMC-3359H型 Middle（単棟）

建築面積	19.07㎡（5.77坪）	（間口柱芯寸法）×（奥行柱芯寸法）
------	---------------	-------------------

構造耐力上主要な部分の部材

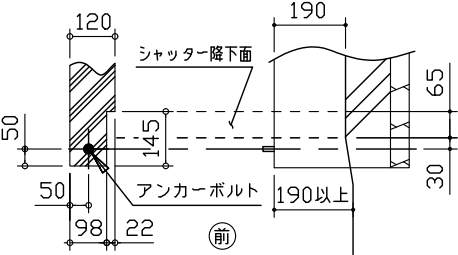
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料	有効細長比
前 柱	□-85 × 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	70.0
後 柱	□-115 × 115	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	55.0
中 柱（左右）	□-85 × 84	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	76.6
桁 前	□-336.5 × 79	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 中	□-182.5 × 79	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	
桁 後	□-155 × 85	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
壁パネル	〜-25 × 701(350.5)	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC	
ブレース	――	7.0φ	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400	
ターンバックル	――	7.0φ用	JIS A5541建築用ターンバックル胴 STKM	
アンカープレート	――	6.0mm 9.0mm	JIS G3101一般構造用圧延鋼材 SS400	

構造耐力上主要な部分以外の部材

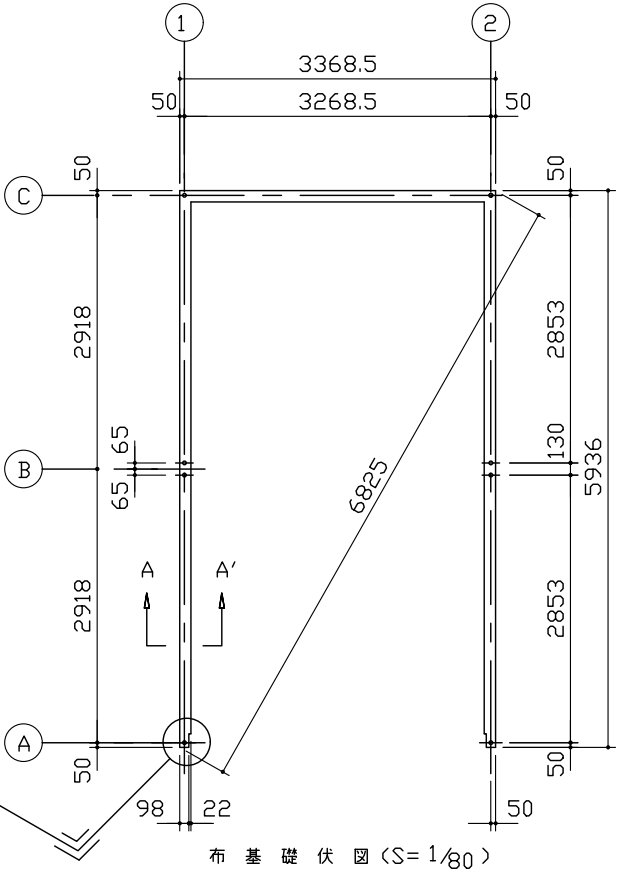
部 材 名	形 状	板 厚	使用材料
上 枠	└-430 × 55	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
下 枠	┐-81 × 64	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
中柱カバー	└-26 × 145	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
間 柱	□-31 × 24	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
結露低減材付屋根	≋-88 × 600	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	└-14.5 × 71	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
天井下地	□-45 × 80	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
内 壁 材	〜-178 × 10	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
天 井 材	〜-178 × 10	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	コ-130 × 98	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 後	└-122 × 48	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
ケ ラ バ	┐-137 × 135.5	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
柱 化 粧 前	┐-167 × 139.5	0.8mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
柱 化 粧 後	└-110 × 85	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
軒 材	└-139.5 × 55	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC
外 壁 材	〜-186.5 × 18	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板 CGLCC

シャッター降下面は土間を
水平に仕上げてください。

＜特記事項＞
・シャッター降下面の土間仕上げについては
基礎天端より190mm下がりとしてください。
・シャッター降下面より前側の土間仕上げについては
基礎天端より190mm以上の下がりとしてください。
（200mm目安）



シャッター部分詳細図
（S=1/20）



布基礎伏図 (S=1/80)

・布基礎断面図 縮尺=1/20

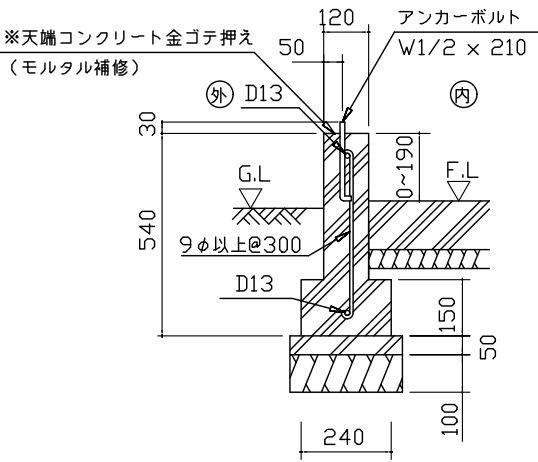
（地耐力 50kN/㎡以上、コンクリート設計基準強度 18N/mm² 以上）
基準風速 34m/s，地表面粗度区分Ⅱ

＜上記条件での参考図です。＞

注1)地耐力が 50kN/㎡ 未満 (30kN/㎡ 以上)
の場合は、地耐力に応じた基礎を設計して下さい。

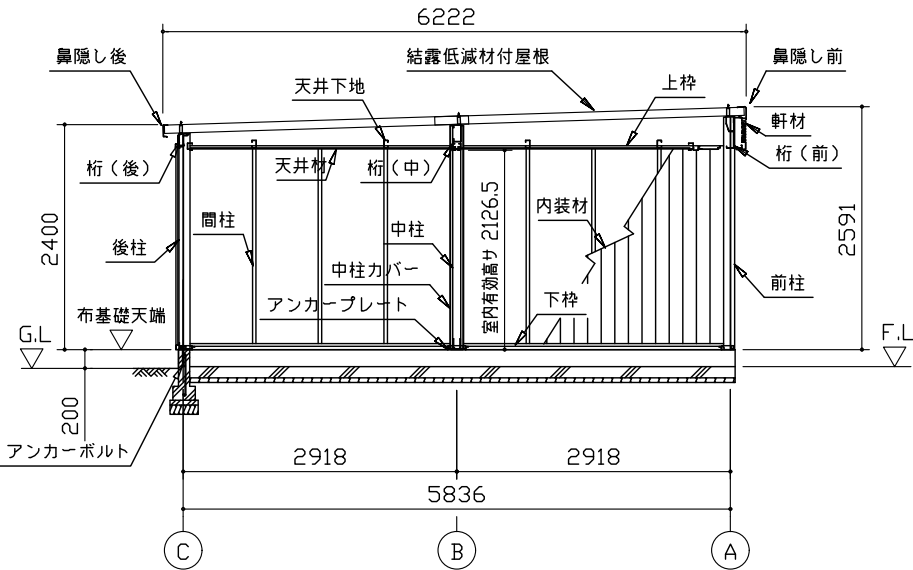
注2)寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情に
あわせて設計して下さい。

注3)その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

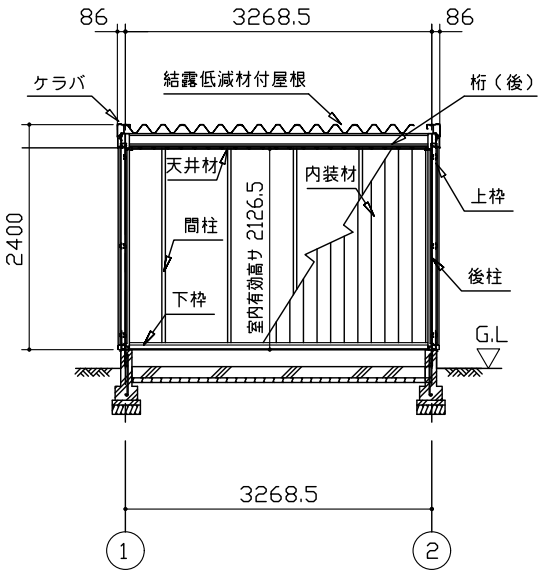


A ~ A'断面

アンカーボルトの止結は、
ダブルナット等の戻り止め
を施す事。



側面断面図 (S=1/80)



正面断面図 (S=1/80)

名 称 ヨドガレージ ラヴィーージュⅢ

機種名 VMC-3359H 型 Middle（単棟）

株式会社 ヨドコウ

・有効高サハ、基礎高サヲ含ミマセン。